

固定グローバルIPアドレスのご登録について

■ なぜ固定グローバルIPアドレスの登録が必要でしょうか？

MDBメンバーサイトで提供するサービスのなかには、個人情報などの機密性の高い情報を対象としているものがあります。

そこで、そのような情報を扱うサービスのご利用においては、「ユーザID」と「パスワード」の確認とともに、MDBメンバーサイトへアクセスする貴社の「接続元アドレス情報」を併せて確認させていただくことにより、情報の漏えい、なりすましによる利用などを防ぎ、情報の安全性を高める対応を図っております。

この、MDBメンバーサイトへアクセスする「接続元アドレス情報」が、インターネット上で「固定グローバルIPアドレス」と呼ばれるもので、MDBメンバーサイトのご利用においては事前のご登録をお願いしております。

ご登録いただくIPアドレスは、貴社内ネットワークのインターネット向けのパブリックなIPアドレスであり、こちらをご登録いただくことにより、たとえ「ユーザID」と「パスワード」が部外者に知られたとしても、貴社以外のネットワークから情報を読み取られる危険性は低くなります。

■ ご登録できるIPアドレス

次の何れかの、貴社を特定できるIPアドレスです。具体的なケースについては次項の「代表的な固定グローバルIPアドレスの例」をお読みください。

- 貴社で所有されているパブリックIPアドレス
- インターネットプロバイダから固定で割り当てられているグローバルIPアドレス

■ ご登録できないIPアドレス

次のケース等では、IPアドレスから貴社を特定できないため使用できません。MDBメンバーサイトのなかで、IPアドレス認証を要するサービスにはアクセスできませんのでご注意ください。

- 貴社内で利用されているプライベートIPアドレス
- インターネットプロバイダ等から動的に付与されているグローバルIPアドレス

■ 代表的な固定グローバルIPアドレスの例

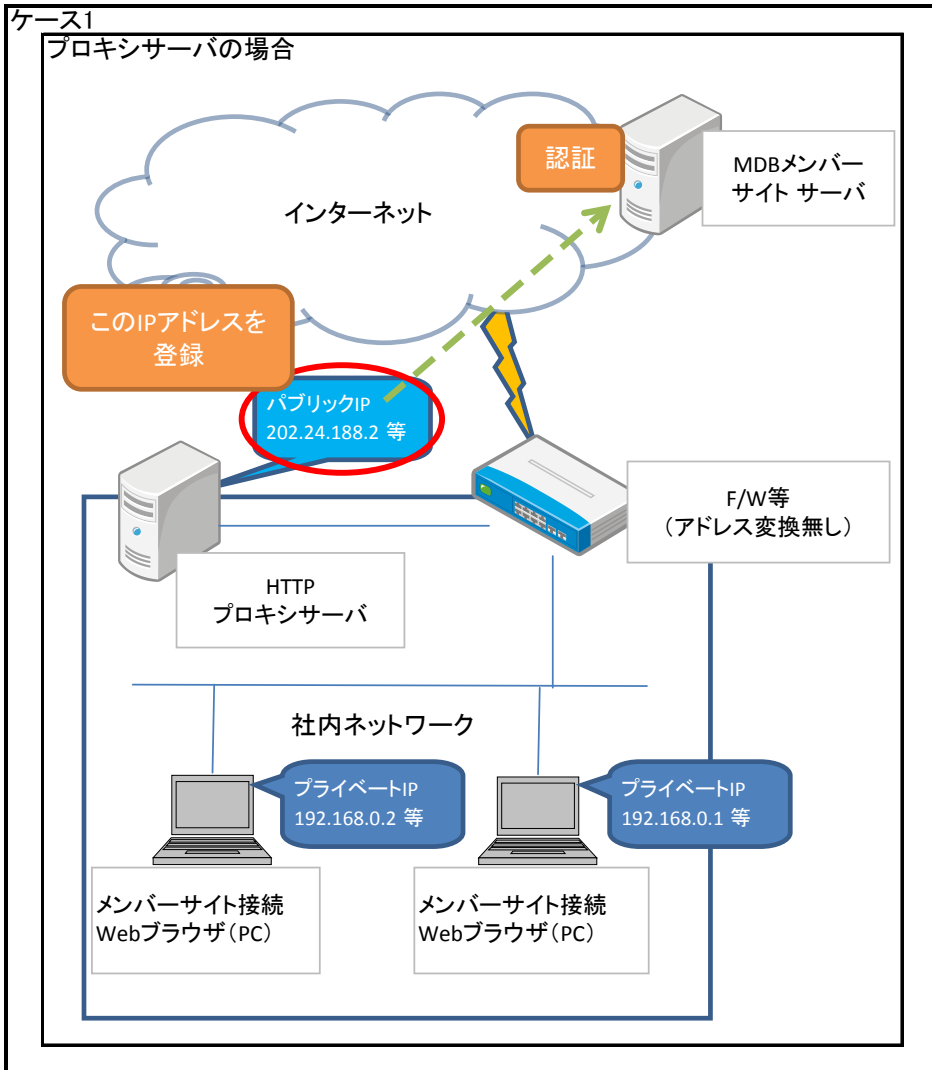
【ケース1】

貴社内ネットワークからHTTPまたはHTTPSを使用してインターネットに至る通信経路において、HTTPプロキシサーバやアドレス変換装置（※1）がある場合

※1： ファイアウォール等が本機能を担っているケースが一般的です

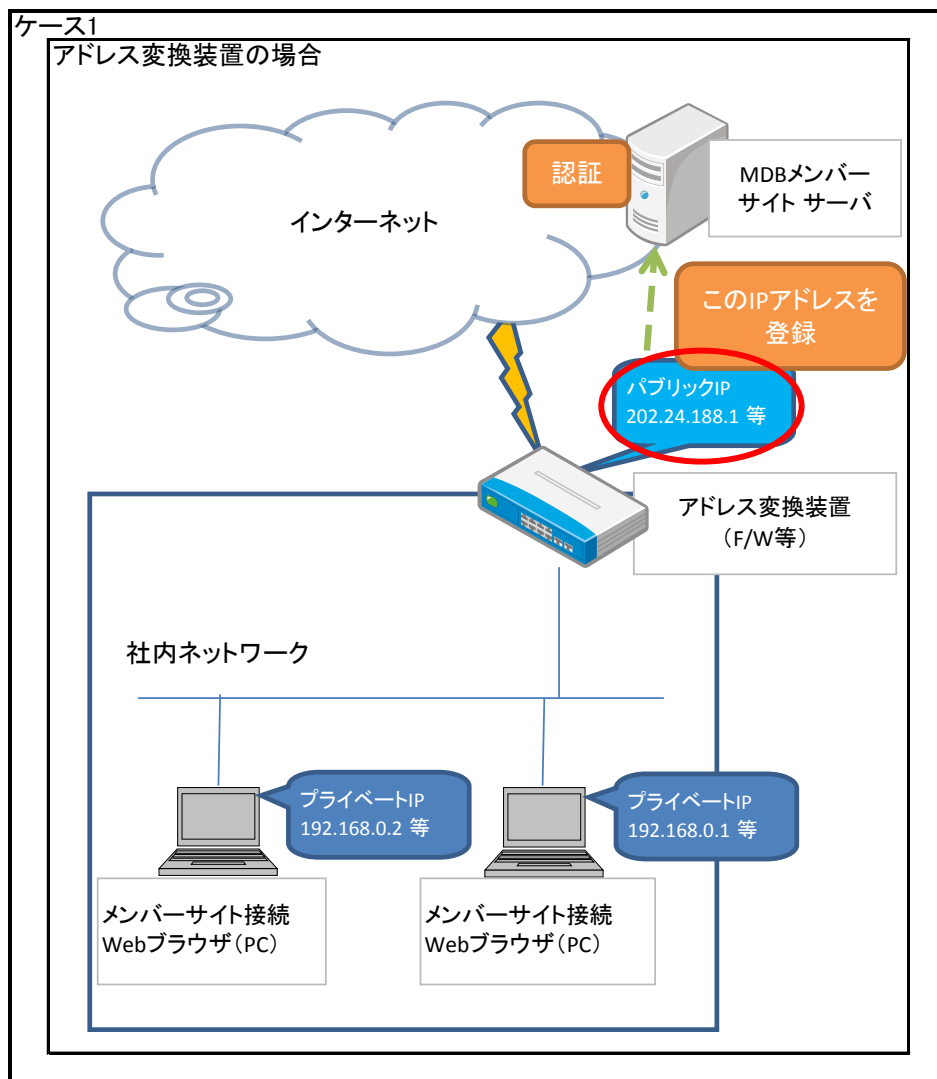
ケース1-①プロキシサーバの場合

⇒ 貴社内ネットワークにあるプロキシサーバの代理通信により使用されているグローバルIPアドレスをお知らせください



ケース1-②アドレス変換装置の場合

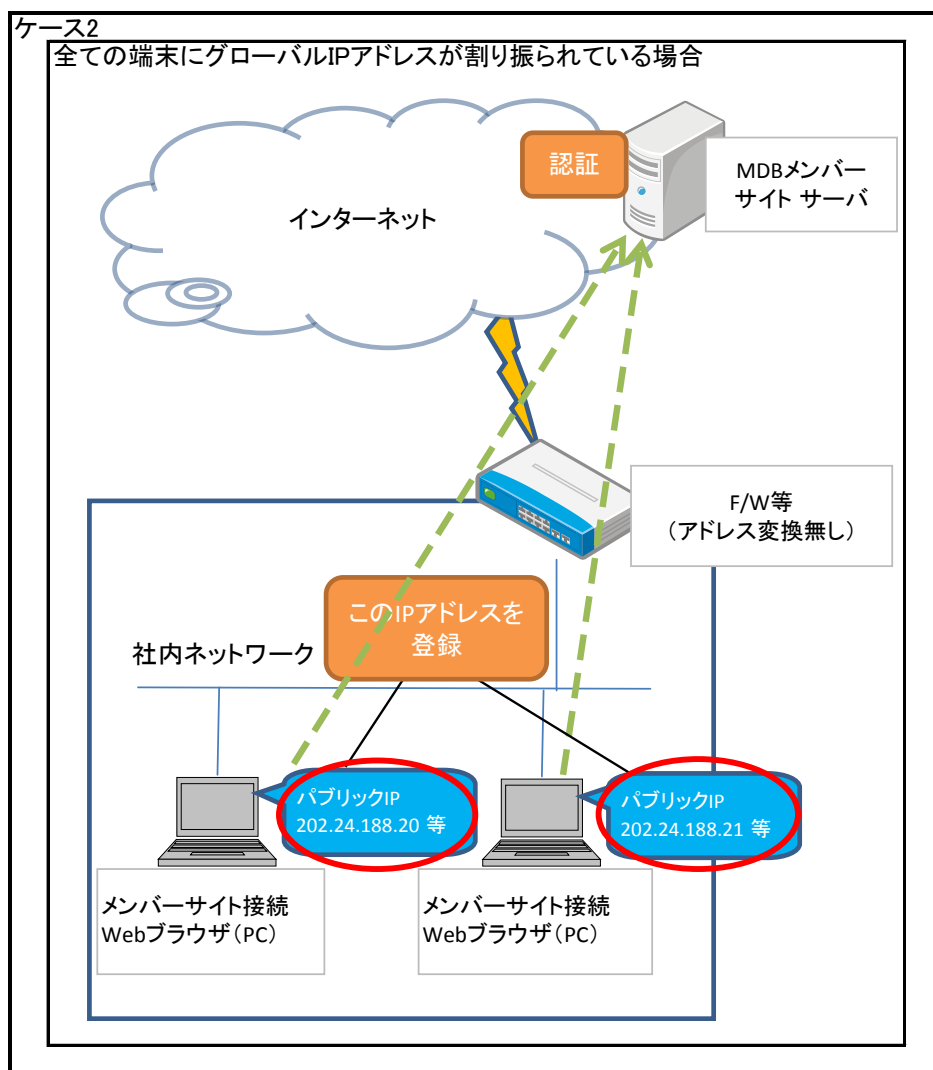
⇒ 貴社内ネットワークの出口にあるIPアドレス変換装置により使用されているグローバルIPアドレスをお知らせください



【ケース2】

貴社内ネットワークからHTTPまたはHTTPSを使用してインターネットに至る通信経路において、HTTPプロキシサーバやアドレス変換装置がなく、すべての端末にグローバルIPアドレスが割り振られている場合。

⇒ MDBメンバーサイトに接続する端末（PC）のIPアドレスをお知らせください



■ ご注意

以上の固定グローバルIPアドレスのご説明は、あくまでも一般的なケースに基づいた例です。ご所属の法人・機関によりましては個別のケースも考えられますので、ご不明な場合は、貴社のシステム部門もしくはシステムご担当者へのご確認をお願いいたします。

【参考情報】

次の方法で、ご使用中のPCがインターネット接続時（Webサイト閲覧）に使用している（現時点の）グローバルIPアドレスが確認できます。

- ・MDBメンバーサイトのトップページからのログインを行わず、直節「管理者ページ」か「Market Search（マーケットサーチ）」のサービスにアクセスします
- ・そうすると、ユーザIDとパスワードの入力を求められるログイン認証ページが表示されますが、同時に現在ご使用中のPCからMDBメンバーサイトへのアクセスに使用しているグローバルIPアドレスが表示されます（下図の赤枠内）

ただし、ここで表示されるグローバルIPアドレスが「固定」のものなのか、貴社ネットワークシステムやインターネットプロバイダから「動的」に割り当てられたものかは明らかではありませんので、あくまでも参考としての確認となります。